

伊予市立図書館システム更新業務 基本仕様書

1 業務名

「伊予市立図書館システム更新業務」

2 業務概要

- (1) 図書館奉仕系業務全般
 - ア 窓口業務の迅速化・正確化
 - イ 資料検索業務の迅速化・高精度化
 - ウ 各種登録業務の簡便化・正確化・整合化
 - エ 各種統計・リスト作成の簡便化
- (2) 図書館ホームページからの情報発信(資料検索・予約含む)
- (3) スマートフォン専用画面による検索・予約機能
- (4) WebOPAC(インターネット)での蔵書検索と図書館からの情報発信
- (5) メールによる予約割当連絡通知、督促通知機能
- (6) その他図書館業務の簡便化・正確化

3 履行期間

- (1) システム導入、運用環境構築・準備、研修・サポート等
契約締結日から平成28年3月31日まで
- (2) システム稼働に伴うクラウドサービス利用料、保守、運用及び業務サポート
平成28年4月1日から平成33年3月31日まで
※ 当業務に関しては、平成28年度からの長期継続契約とする。

4 提案要件

- (1) 図書館システム導入に係る基本的な考え方
提案システムの基本姿勢について、記載すること。
 - ア 図書館システムにおける基本的な考え方
 - イ クラウド型図書館システム導入に係る特徴や利点等
 - ウ 提案システムに係る基本姿勢
- (2) システムの構成・性能
システムの全体構成及びデータセンターについて、記載すること。
 - ア 端末機器構成
機器構成及び台数は次表のとおりとする。なお、端末機器の設置については、指示する場所に設置するものとし、ネットワーク等配線は市側にて準備する回線をしようすること。

	装置名称	合計	備考
現行機器利用	業務用端末（デスクトップ型）	2台	
	業務用端末（ノート型）	1台	
	OPAC 端末(タッチパネルタイプ)	1台	
	自動貸出機用端末（デスクトップ）	1台	
	IC ゲート	1式	
新規調達	バーコードリーダー	3台	
	ネットワーク関連機器	1式	ファイアウォール等
	レシートプリンタ	2台	
	ハンディーターミナル	2台	
	ハンディーターミナル周辺機器	2式	データ通信を可能とする機器一式
	リライトカードリーダー	2台	※図書カードについては現行のものを使用

イ ネットワーク設定

ネットワーク設定については現状どおりとするが、設定変更（回線ケーブルの劣化等）が必要な場合は、市と協議の上、設定を行うこと。

ウ データセンター

- (ア) データセンターは、日本国内でのデータセンター専用施設であること。
- (イ) 建物耐震数値は7以上であること。
- (ウ) サーバ・ストレージ、情報セキュリティ対策機器等の情報システムを設置する場合、電力障害、通報システムなどの対策を講じること。
- (エ) 非常用電源設備(自家発電機)を備えており、48時間以上の給電が可能であること。
- (オ) 設備に対し供給される電源は複数のルートから供給されていること。

(3) システム機能

各機能（職員、利用者、操作性、柔軟性等）について、記載すること。

ア 各機能要件

「図書館システム機能仕様書」の内容事項を必須要件とする。

図書館システムサーバに障害が発生した場合等や業務停止した場合、端末及びハンディーターミナルにて単独で貸出、返却等の業務継続が行えること。

イ データセンター

- (ア) 導入年月の経過によりサーバ機器が老朽化、メモリ等のリソース不足、OS等のアップデートについては、追加費用を要せず、必要に応じて増設及びメンテナンス対応を行うこと。
- (イ) 機器及びソフトウェアは最新の技術を採用した、費用対効果が高く、5年以上の使用に耐えうるものを提供すること。
- (ウ) システム使用を継続する期間中、システムは随時レベルアップされ、今

回調達する機器等の更新時においても、システムのサービスは継続できること。

- (エ) 5年後以降にデータセンターで利用している図書館システムサーバ機器等の更新費用が発生しないこととし、利用料のみで導入時の機能が利用できること。

(4) セキュリティ

システム及びデータセンターのセキュリティについて、記載すること。

ア 図書館利用に係るセキュリティ

個人情報の保護及び利用者が安心して図書館を利用できるよう、次の事項を確実に実施すること。

- (ア) 図書館システムの中で個人情報を保護するための制約を設けること。
- (イ) 外部ネットワークを利用した情報交換において、情報を盗聴、改ざん、誤った経路での通信、破壊等から保護するため情報交換の実施基準・手順を備えること。
- (ウ) インターネットからアクセスされるサーバには、利用者氏名、住所、電話番号、性別、電子メールアドレスなどの利用者個人情報は一切保持しないこと。
- (エ) IDとパスワードにより利用認証を行うこと(利用権限の付与)。
- (オ) 第三者がサーバに成りすますこと(フィッシング等)を防止するため、サーバ証明書の取得等の対策を行うこと。SSL3.0(暗号化強度 256 ビット)以上とすること。
- (カ) クラウドサービスにて提供されるシステムは、データセンター内でのウイルス対策が装備されていること。
- (キ) 利用者毎に業務機能制限が行えること。
- (ク) 個人情報に関するアクセスログは記録し追跡可能なこと。

イ データセンターに係るセキュリティ

- (ア) サーバが管理されるラック類は鍵管理が行われること。
- (イ) 建物への入退出記録が1年間以上保存されること。
- (ウ) 365日24時間の有人監視および監視カメラによる監視が行われていること。
- (エ) IDカード等個人認証により入室ができること。
- (オ) サーバ管理業務(バックアップ、セキュリティ管理、システムレベルアップ等)はすべてデータセンターで管理・運用をおこない、図書館側での運用操作を必要としないこと。
- (カ) 入退室管理、セキュリティ監視方法等について提案書へ記述すること。

(5) 構築体制

プロジェクトの管理及び開発体制について、記載すること。

- ア システム構築、データ移行時は、同システムの構築実績のあるシステムエンジニアを含めた体制を整えること。

イ 本業務を確実に遂行するため、連絡調整を行う一元的な窓口となる主任担当者を定めること。

ウ 本業務に携わる作業従事者について、責任者及び作業従事者を明確にすること。

(6) 保守・運用体制

保守体制及び運用支援体制について、記載すること。

ア 保守・運用支援体制

(ア) 新しく導入するシステムについて、本稼動（サービス開始）日から、5年間の保守サポート対応をすること。保守サポート契約については別途契約締結をする。

(イ) 運用保守作業を円滑に遂行するための体制・指示命令系統を確立すること。

(ウ) 運用保守体制図を作成し、提示すること。

(エ) 対応窓口は一本化し、専用窓口（コールセンター等）を設けること。

(オ) 保守の時間帯は緊急時を除き以下とする

火～金曜日 9：00 ～ 18：00

土・日曜日 9：00 ～ 17：00

(カ) 業務全般に係る操作・運用指導を行うこと

(キ) 業務全般に係るマニュアルを作成すること。

(ク) 図書館システム及び業務に精通した主担当システムエンジニア出席の上、定例会を開催すること。なお、回数、時期に関しては別途相談するものとする。

(ケ) パッケージのレベルアップやビルドアップがある場合は、追加機能の説明や追加機能利用にむけた運用支援・操作指導を行うこと。

イ 障害対応

(ア) 図書館業務の遂行に支障となる障害が発生しないように、あらかじめ障害に備えた対応策を講じておくこと。

(イ) 休日・夜間も含め障害が発生した場合の連絡体制を確立し、迅速に対応できること。

(ウ) 障害が発生した場合の対応業務フロー、管理手順を明確化し、迅速な対応が行えるようにしておくこと。

(エ) 障害が発生した場合は、連絡後早急に作業着手ができること。

(オ) システム稼働中に障害が発生した場合、その状況と原因について早急把握し、報告すること。

(カ) ハードウェア、ソフトウェアとも保守要員が迅速に対応し、業務に支障をきたさないように早期復旧すること。物理的な故障については、原則として当日中に回復することとし、部品調達等の都合により当日中に回復できない場合は、図書館と協議の上で十分な対応措置をとること。

(キ) 障害発生時またはメンテナンス時に不具合が発生した場合、バックアッ

作業により採取したデータに基づき、リストア作業を実施すること。

イ バックアップ対策

(ア) データセンターの停電・機器トラブル時における復旧体制を整え、バックアップ対策およびデータの損失・破壊の予防策を行うこと。

(イ) サーバについて、2世代以上のデータバックアップを行うこと。

ウ サービス監視

(ア) 10分毎にハードウェアの死活監視を行うこと。

(イ) 障害時は通知と報告を行うこと。

(ウ) 利用状況について記録を保存すること。

エ その他

(ア) 図書館業務を行う職員を対象とした集合研修を行うこと。また、新システム稼働開始から3日間、図書館に1名常駐し、操作方法の補助を行うこと。ただし、システムの習熟度合によっては短縮してもよい。

(イ) 蔵書点検時について、毎年立会いを行い作業における注意事項の指導・操作説明を行うこと。また、必要に応じてハンディターミナル等の貸出を無償で行うこと。

(ウ) 本業務での端末は原則として現在運用利用中の機器を継続利用とするが、互換性その他の理由により使用不可の場合は代替機器等を本調達内に見積もること（継続利用可能機器のハード保守については、既存契約ベンダーにて保守を行う）。

(7) スケジュール

導入に係る構築スケジュールについて、記載すること。

ア 本稼働（サービス開始）は平成28年4月1日とし、協議した上でサービスを開始すること。

イ 導入に係る構築スケジュールについて提示すること。

(8) データ移行について

現行システムのデータ移行について記載すること。

ア データ移行対象として、書誌データ、資料データ、利用者データ、貸出データ、予約データなどを全て漏れなく移行すること。

イ 現行システムのデータ抽出は現行システム業者が行い、現行システムで管理している必要データを市から提供する（移行先に合わせたデータ形式ではない）。

ウ データの移行が正常に行われているかどうか、受託者が全データを確認し、市に報告すること。

エ データ移行に不備が発見された場合は、受託者が責任を持って再移行を行うこと。

オ 移行データについて市から問合せを受けた場合は、移行前後のデータを速やかに比較するなど調査に協力すること。

(9) 新施設建設に係る提案

新しい複合施設への移行（平成30年度に同一敷地内での建替えを予定）に係る
想定事項及び提案について記載すること。

ア 移行に係る対応

現行施設から新施設に移行する際に想定される設備及び経費を提示する
こと。

イ 拡張機能

新施設における将来的な利用者サービス向上及び業務効率化等に向けた
提案をすること。

(10) 契約期間満了時及び終了後の取扱い

ア 契約期間満了時

システムの使用については、契約期間が終了した際、市は契約を終了する
か使用期間を延長するか選択できるものとする。契約期間を延長する場合は、
別途契約することとし、月額使用料は、協議の上決定するものとする。その
際、更新費用及び再構築費用等の経費は支払わないこととする。

なお、使用期間延長の契約が満了した際の取扱いも、原則同様とする。

イ 契約期間終了時

システムの使用期間が終了し、新たに別事業者の図書館システムサービス
提供を受ける場合、受託事業者は市と協議の上、データ移行支援等必要な支
援作業を行い、業務及びシステムの円滑な移行に寄与すること。

ウ データの引渡し

次期図書館システムを採用する際には、稼動に必要なデータ及びドキュメ
ントを指示する形式で次回の受託事業者に遅滞なく引き渡すこと。

エ 契約期間満了時に係るデータ移行

契約期間満了時のデータ移行費用について、見積書（様式第4号）へ記載
すること。

7 成果物

- (1) 図書館システム機能仕様書
- (2) 図書館システム設計書
- (3) 検収報告書（新旧データチェック含む）
- (4) 運用マニュアル
- (5) 利用者マニュアル
- (6) 電子データ

上記(1)から(5)の資料を電子媒体に格納し提出すること。

- (7) その他、本市が必要と認めるもの。

8 その他

- (1) 本仕様書内容に疑義が生じた場合は、その都度事務局と協議の上、その指示に
従い調査を進めるものとし、業務期間中は事務局からの進捗確認にいつでも応じ

ること。

- (2) 本業務において知り得た秘密事項は、秘密を厳守するもとし、一切他に公表もしくは貸与、使用しないこと
- (3) 本業務の履行にあたっては、その他関係法令・通達等ならびに伊予市の条例・規則等を遵守すること

<参考資料1> 伊予市立図書館の現況

1 図書館の概要

項目	概要
所在地	伊予市米湊768番地2
開館時間	火曜日から金曜日 午前9時～午後6時 土曜日・日曜日 午前9時～午後5時
休館日	毎週月曜日、祝日、毎月月末、年末年始、 特別整理期間（3月中10日以内）

2 蔵書規模（平成26年度実績）

項目	平成26年度実績	5年後の想定
資料点数	85,151点	120,000点
貸出点数	67,658点	150,000点
利用者登録数	11,950人	15,000点

< 参考資料 2 > 既存機器の概要

■ 業務端末(デスクトップパソコン)

型番	品名	数量
PC-MK34LBZDH	MK35L/B-J・Win7Pro32/Win8DG・Core i3	2
LCDAS171M-C-D	17型SXGA液晶(1280×1024ドット)	2
PC-D-HSB25H	250GB HDD	2
PC-D-MSB40H	4GBメモリ(DDR3-SDRAM 4GB×1)	2
PC-D-C8BD1H	DVD-ROMドライブ	2
PC-D-ACABLG	筐体アクセントカラー(ダークブルー)	2
PC-D-KBEPHF	PS/2 109キーボード&USB 光センサーマウス	2
PC-D-APEHPG	Office Home and Business 2013	2
PC-D-KTB32H	標準添付品セット	2
PC-D-BCB32H	再セットアップDVD(Win7 Professional 32ビット)	1
THS-020113140	バーコードリーダー(ITC-65-U)	2
UL1087-A84	ウイルスバスター2010 6ユーザパック	1

■ 業務端末(ノートパソコン)

型番	品名	数量
PC-VK24LXZDH	VK25L/X-J・Win7Pro32/Win8DG・Core i3	1
PC-N-LNX5HH	15.6型ワイドHD液晶(1366x768ドット)	1
PC-N-HSX32H	320GB HDD	1
PC-N-MAX40H	4GBメモリ(DDR3-SDRAM 4GB×1)	1
PC-N-C8XDVH	DVD-ROMドライブ	1
PC-N-BAXL1G	リチウムイオンバッテリー(M)	1
PC-N-KBXTKH	キーボード(テンキー付)	1
PC-N-PDAULF	USB 光センサーマウス	1
PC-N-ACXNDG	通常ACアダプタ	1
PC-N-APATTG	Office Home and Business 2013	1
PC-N-KTD32H	標準添付品セット	1
PC-N-BCX32H	再セットアップDVD(Win7 Professional 32ビット)	1
THS-020113140	バーコードリーダー(ITC-65-U)	1

■ 業務端末(OPAC・自動貸出機)

型番	品名	数量
PC-MK34LBZDH	MY35L/B-J・Win7Pro32/Win8DG・Core i3	2
PC-D-HSB25H	250GB HDD	2
PC-D-MSB40H	4GB メモリ (DDR3-SDRAM 4GB×1)	2
PC-D-C8BM1H	DVD スーパーマルチドライブ	2
PC-D-ACABLG	筐体アクセントカラー(ダークブルー)	2
PC-D-KBEPHF	PS/2 109 キーボード&USB 光センサーマウス	2
PC-D-APEPRG	Office Professional 2013	2
PC-D-KTB32H	標準添付品セット	2
THD-010015011	15 型 TFT カラー液晶タッチスクリーンディスプレイ	1
THD-010289659	17 インチタッチモニター (OPAC 用) (LCD-AD172F2-T)	1

■ 図書館業務関連機器

型番	品名	数量
THD-010124253	ハンディーターミナル (THD-010124253)	1
THD-ZCS1140543	光アダプタ	1
THD-ZCS0037652	通信ケーブル	1
THD-ZCS1006166	POT用充電電池	1
TP1-979913010	POT用ソフトウェア	1
THD-ZEL1272704	バスパワー専用4ポート USB 2.0ハブ	1
THW-97F51601002	充電器	1
THY-071991128	サーマルプリンタ TPS654D	2
THY-379577247	RSA-PCI2R RS232C 拡張ボード (RSA-PCI2R)	1
THD-ZI01004201	USB->RS-232C 変換アダプター 1 m (USB-RSAQ5R)	3
THD-ZSW0006046	RS-232Cケーブル	4
THY-010002605	スイッチングハブ (8ポート: CentreCOM 708TL)	5
	ファイアウォール Forti Gate 80C	1
THD-ZEL1272704	USBハブ	1
THW-071991080	プリンタ専用 AC アダプタセット	2
	サーマルライトカードリーダー・ライター TCP300IIZUN	4

■ プリンタ

型番	品名	数量
PR-L2900C	MultiWriter 2900C (A3 カラー)	1
PR-L3300-DL	両面印刷ユニット	1

■ IC機器

型番	品名	数量
TR3-LD003CL+TR3-SA101M	金属机用1Wアンテナ A4版(リーダライタ含)	3
TR3-LD003CL+TR3-LA101	1Wアンテナ A3版(リーダライタ含)	1
TR3-G003-1P	1通路ゲート装置	2

■ バックアップ

型番	品名	数量
THD-010549566	バックアップ用ハードディスク (LS-WX1.0TL/R1J)	1

<参考資料3> 現行ネットワーク構成図

